

地域教育懇談会だより

郡山市教育委員会

平成29年11月30日(木)

開成地区「地域教育懇談会」を開催しました



小野義明 教育長

開成地区「地域教育懇談会」を11月7日(火)午後7時から開成地域公民館で開催しました。開成小学校、郡山第一中学校、開成保育所、針生保育所、ココカラ開成、郡山女子大附属幼稚園の保護者や教職員、地域の皆様など、約70名の参加がありました。

前半は小野義明教育長をはじめ、教育委員会事務局職員から、本市の教育施策について説明しました。後半は6つのグループに分かれて共通テーマについて具体的な協議を行いました。

各課、各センターにおける教育施策の説明

学校教育推進課

小中一貫教育の推進、教育環境充実のための手厚い人的配置、授業の改善と確かな学力の育成等

学校管理課

子どもの健康日本一を目指す体力向上推進構想、学校給食・食育の充実、学校体育指導者研修の充実等

教育研修センター

個に応じた学習指導や授業力向上に向けた各種研修、タブレット端末等 ICT 機器の整備・活用、情報モラル教育の充実等

総合教育支援センター

学校不適応児童生徒への個別対応、スクールカウンセラーの配置、幼・保・小の連携教育の推進等

グループ協議

【共通テーマ】

「子どもたちの安全・安心に向けた学校・家庭・地域の連携」

後半のグループ協議では、参加者全員が6グループに分かれ、共通テーマ「子どもたちの安全・安心に向けた学校・家庭・地域の連携」のもと、様々な立場、視点から活発な意見交換がなされました。

各グループでの主な協議内容

～参考となる取組みや意見が数多く出されました～

A グループ 地域と子どもたち・家庭との関わりについて話し合いが行われました。

B グループ スマートフォンの問題や、地域の教育力を発揮することについて話し合いが行われました。

C グループ 交通安全を中心とした安心安全について話し合いが行われました。

D グループ 通学時の安全確保について話し合われました。

E グループ 交通事故防止、スマートフォンの危険、地域の力を生かした人づくりについて話し合われました。

F グループ 子どもの安全や、地域の行事の参加について話し合われました。

参考となる取組みや意見がたくさん出されました

<交通安全について>

- ・学区内の道路は狭い箇所が多く、通行には危険を感じる場面もあるが、毎朝の旗当番や交通指導に携わっている地域の方々や保護者の協力により、事故は発生していない。
- ・一時停止をしなかったため事故が発生したことなど、具体的な事故の事例を直接子どもたちに伝え、注意喚起していく。

<携帯・スマートフォンについて>

- ・スマートフォンは、買い与えることには抵抗がある保護者が多いが、子どもたちの中で、情報が遊びの一種になっている現状がある。持ち物については、本来は家庭の指導によるものであるが、小・中学校でも具体的に指導していく時代となったのではないか。
- ・スマートフォンは親の責任が大事になる。フィルタリングの活用を図る。

<健全育成について>

- ・地域の行事に参加することを通して地域としての体制づくりに良い影響がある。子どもが地域と関わることで、顔見知りとなることで地域と共に育てていくことができる。
- ・地域の活動に参加し、学校では見られない姿が見られてとても良い。学校との連携を図っていくことも大切なことである。
- ・小学生の下校の時間帯に見守り活動と共に防犯パトロールを行っている。一人暮らしの方の安否確認も行っている。

みなさんのお話を聞いて、「学校と地域が子どもを育てる」という意識を共有化し、連携して子どもの安全・安心を守っていくことが大切だと感じました。



グループ協議の様子